

（主題名）相手のための親切 B（7）【親切、思いやり】

（教材名）「やさしいユウちゃん」『小学道徳 生きる力 5』（日本文教出版）

授業者 松岡 貴裕 教諭

本時のねらい

相手のためを考え、ときには言いにくいこともいうユウコの姿から、友達を信じて見守り、手を貸さないことも本当の優しさであることに気づき、相手の立場に立ち、進んで親切にしようとする心情を育てる。

提案授業のポイント

教師リードの授業スタイルから卒業し、

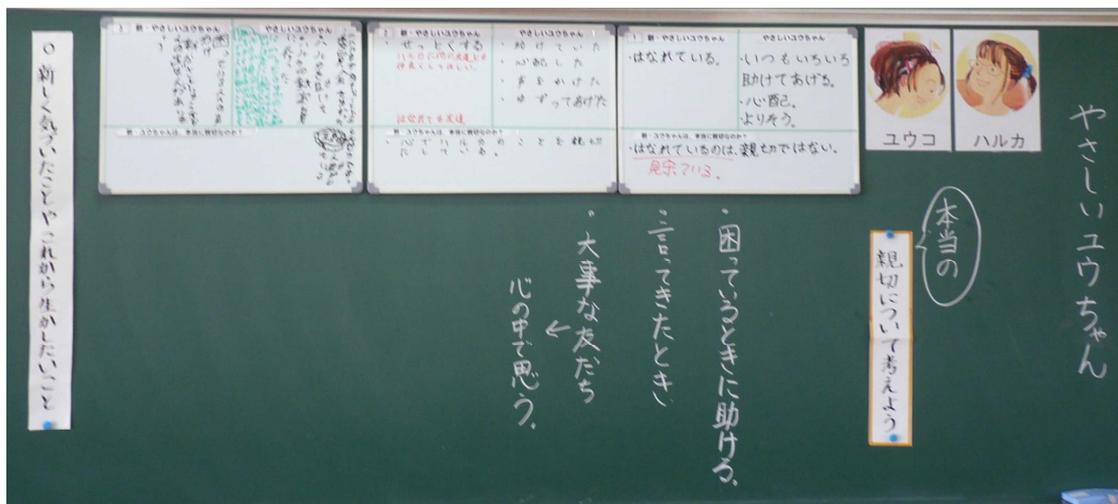
児童主体の活動をしくむ！！

前回の教材研究会を受けて、一問一答に陥りがちで、授業者の説明が多かった授業が、「発問を絞る」「子供を信じて子供に任せる」という授業スタイルに大きく変わりました。児童一人一人の意見を引き出し、交流させるねらいから、「新・ユウちゃんは本当に親切といえるのか？」という大きな問いを子供たちに問いかけ、ホワイトボードを活用してグループで話し合う時間を多く取り、授業者は、グループを回りながら、話し合いをコーディネートしていきました。

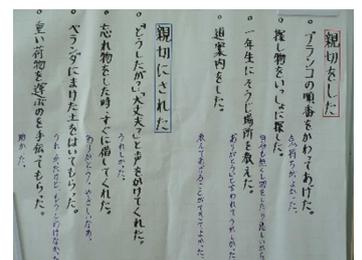
研究授業の様子

思考ツールとして
ホワイトボードを活用

	学習活動の概要
導入	1 事前アンケートから、自分達の親切の経験について振り返る。 親切について考えよう。
展開	2 教材文のユウちゃんの優しさに線を引かせながら範読する。 3 「新・やさしいユウちゃんは本当に親切といえるのか？」を問い、 グループで話し合い活動を行う。（各班でホワイトボードの活用） 4 全体で、各グループの意見を交流。 5 「本当の親切」について考える。
終末	6 今日の学習を振り返る。



板書



事前アンケート

協議内容

【視点①】親切について、自分自身との関わりの中で捉え、深められていたか。

- 導入で親切についての事前アンケートを提示したことは、自分への振り返りができ有効であった。
- 発言が見られない児童がいたので、個人思考の時間をまず確保してからグループ活動に入るとよいのではないか。
- グループの話し合いの時間が約 25 分間と長かった。全体での児童同士の議論の場を確保し、事前アンケートや日常に戻り、自分を振り返り、深めさせたい。

【視点②】親切を多面的、多角的に捉え、見方を広げることができたか。

- ホワイトボードの活用により、「コウちゃん」と「新・コウちゃん」を比べることができ、変化のきっかけや理由を考える手立てとなっていた。
- 授業者が机間指導でグループへの切り返しや問い返しを行ったことで、児童の思考の深まりが見られた。
- 1つのグループから出た「ハルカと離れているから、新・コウちゃんは親切ではない」という意見を取り上げて話し合ったことで、「何でも手助けすると相手のためにはならない」という親切についての見方が広がった。
- グループの中で考えてはいるが、発言力に差がある。話し合い活動に慣れさせ、言語活用力を育てることが必要である。
- グループ活動で授業者が関わりすぎる場面があった。意見を引き出したり、つないだりするよう意識するとよい。

深い学びの鍵となる「見方・考え方」への思考スキルを身に付けさせよう！

◆「本当の親切」とは、「相手の立場に立った親切」

今回の授業で、「手を出さず、見守ることも親切」「心の中で思うのも親切」という、親切についての新しい見方が子供たちから出たのはよかった。更にもう一步、価値理解へも踏み込みたい。「心の中で思っている、目には見えませんが」、「ハルカには伝わるの？」などと揺さぶり、相手の立場に立って行動するという親切の価値についても考えを深めさせたい。

講師：高知大学
森 有希 准教授より

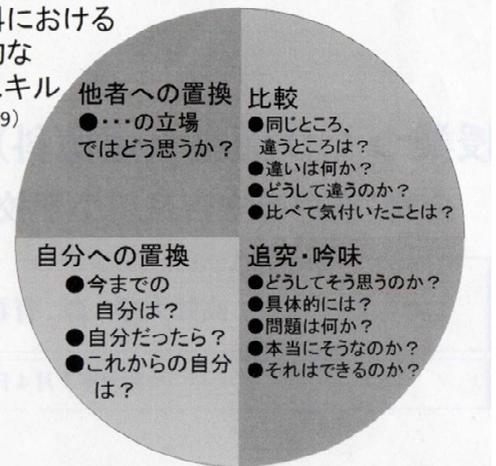


◆道徳科における基本的な思考スキルについて

短時間でガラリと授業スタイルを変え、子供たち同士で意見を交流させようとした授業者の柔軟性とチャレンジ精神が見事だった。今後は日頃の授業から、コの字型の座席にしたり、ホワイトボードなどの思考ツールを活用したりして、話し合い活動の場を意図的に仕組み、子供たちの言語活用力を鍛えていくことが大事である。

話し合いの形態も、例えば A(オール)→G(グループ)→P(ペア)→G(グループ)→A(オール) というように児童の状態を見て、工夫していくと、一人一人の思考の広がりや深まりが期待できる。「道徳科における基本的な思考スキル(右図)」を日頃から意識して子供に問い、育てていくとよい。

道徳科における基本的な思考スキル (森 2019)



参加者より



- ◆前回参加して、自分も大きな発問を一つ子供たちに問いかけるようになりました。児童は自分事として考え、議論を白熱させてくれるように少しずつなっています。思考ツールなども活用し児童主体の授業づくりをしたいと思います。
- ◆「道徳科における基本的な思考スキル」が大変参考になりました。日々の自分の授業では、どのスキルを活用しているか、振り返るとできていないことの多さに気付きました。自校に帰って広めていきたいです。

◎授業者の松岡教諭は、講座後のインタビューで、「何度も指導案検討や模擬授業を重ね、助言をいただけたことは自分の成長や自信につながった。」と語ってくれました。松岡教諭の授業がきっかけとなり、吉良川小学校の他の先生方の教室の座席や発問などにも変化が見られ、日常的に授業研究を推進しているそうです。